

J A 津南町

これまでの実践内容と成果

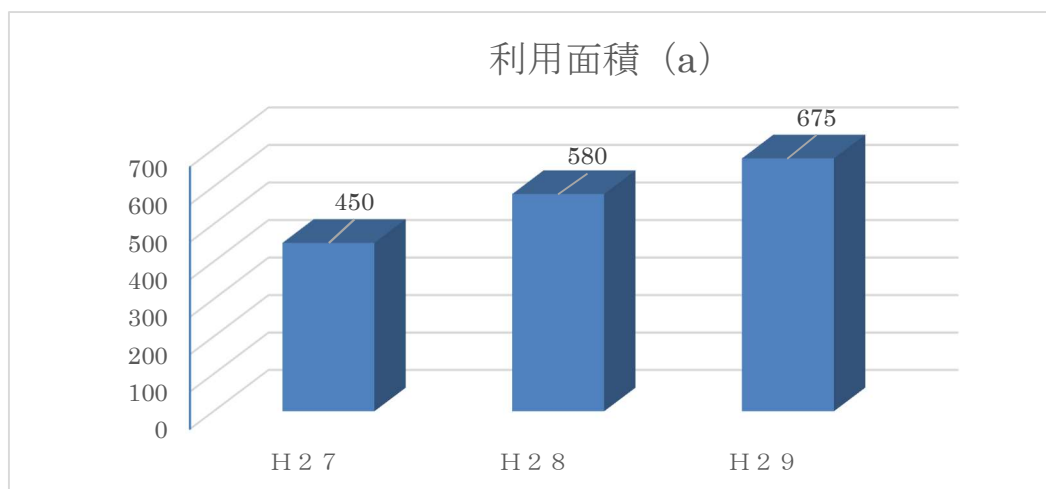
農業者の所得増大と農業生産の拡大に向けた取り組み

園芸生産の拡大

○園芸生産の拡大に向け園芸重点10品目（アスパラガス、スイートコーン、雪下にんじん、えだまめ、ユリ、一般切花、葉たばこ、野沢菜、ジュース用トマト、加工にんじん）において作型の提案・新品種提案等と併せて補助支援事業を活用し作付面積の拡大を推進に取り組みました。その結果作付面積は171.6haで前年比128%となりました。



○園芸機械化支援に向け利用施設装置他の更新等検討を進め、園芸機械の利用面積拡大に取り組み農業所得の増大と生産拡大を図ります（JA所有機械リース及び全農リース支援）。利用面積は675aで前年比116%となりました。



地域の活性化に向けた取り組み

○ J A津南町では次世代を担う子ども達の食農教育の一環として小学生に田植えや稲刈りなど米づくり体験を実施しています。また、地域のふれあい貢献活動として「地域の茶の間」の実施と地域の料理同好会サークル活動の運営支援を行っています。



自己改革完遂に向けた取り組み

農業者の所得増大・農業生産拡大に向けて

○ 米の品質向上に向け、基本技術の励行、土づくり、情報配信や指導会を徹底し1等米比率と生産の高位安定化を図ります。



○ 園芸生産の拡大に向けて園芸機械化体制を更に強化や、生産者が収穫のみに専念できるように J A側での園芸品目の受入体制の確立・周知を図り、生産面積拡大の実現に向けて取り組みます。また販売会議を設置するなど取引拡大における販促活動に取り組み契約による値決め販売の拡大を図ります。



